



①300種類80万本の色鮮やかな花菖蒲の饗宴（南方花菖蒲祭り）②道の駅よねやまで催され多くの人たちが訪れました（米山夏祭り）③迫力ある山車、みこしが練り歩き多くの市民が熱狂（佐沼夏祭り）④県内外32チーム総勢1,000人による圧巻の総踊り（YOSAKOI&ねぶたinとよさと）⑤期間中多くの親子連れが訪れ園内の乗り物にも長蛇の列（石越あじさい祭り）⑥水面を鮮やかな花で彩り遊覧船も大好評（長沼はす祭り）⑦過去最長265mナイアガラ花火に観衆は酔いしれました（長沼花火）⑧紅白もち3,000個が豪快にまかれ当たりもちを取った人は歓声を上げました（津山もちまき大会）⑨約440年の歴史を誇る伝統の行列（綱木之里大名行列）⑩江戸時代から昭和40年まで続いた催しを昨年から復活（石森高市）⑪市外から毎年多くの観光客が集まる330年の伝統の祭り（とよま秋まつり）

人々を魅了する伝統の祭り

古^{いにしへ}から受け継ぎ、守られてきた伝統と文化を擁する登米市。それぞれの地域で四季を彩るさまざまな祭りが心を熱くさせます。

迫力ある山車^{だし}、練り歩くみこしと打ち上げ花火で迫川の水面が染まる佐沼夏祭り。市の夏の代表的な祭りとなつて、多くの観衆が訪れます。商工会や行政区、企業、関係団体などが中心となつて運営している伝統の祭りで、地元の人たちの熱い思い

が伝わってきます。

今年の佐沼夏祭りには、2日間を通して昨年より1万5千人多い6万5千人が足を運びました。イベント数を増やすなど主催者側の努力と、市として一つになつて初めて開催した結果といえます。

330年の歴史を誇り、人々を幽玄の世界へ誘^{いざな}う登米の秋祭り。幻の花^{はなかつみ}「花且美」など、公園内に300種類80万株が咲き競う南方花菖蒲祭

り。行政主導から民間に移行して実施され、2万人の観衆を集めた県内2番目の規模を誇るYOSAKOI&ねぶたinとよさとなど、市内には四季を通して多くの祭りやイベントがあります。

行政主導での祭りやイベントは民間主導へと変わりつつあります。企画や運営などを市民の目線で創意工夫された祭りは、市民に守られ後世まで引き継がれると思います。

祭りには市民皆さんの力が欠かせません。熱い思いが込められた祭りに、これからも多くの人々が魅了され続けることでしょう。

を熱くする

り。四季を彩るさまざまな祭りに



9



10



11



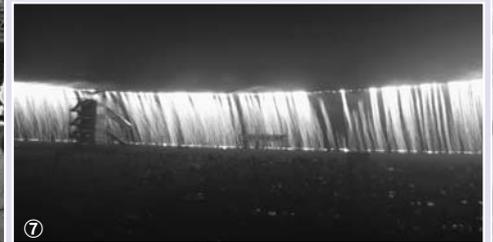
4



8



6



7



5

第3章

人カ

伝統の祭りが心

それぞれの地域が受け継いできた伝統の祭りは地域の人たちの思いが込められています。